

一人一人の心をつなぐ「ユニバーサルデザイン」

.....★人は「違うことが当たり前」です★.....

ユニバーサルデザインを広げるには、市民のみなさん一人一人が、いろいろな個性のある人がいることを知り、理解し、お互いの立場を尊重しあい、常に相手の立場を思いやって行動することが必要です。



.....★みんなで知って、理解して、行動しましょう★.....

ここでは子どもから高齢者まで、すべての人にユニバーサルデザインの考え方をより具体的に知っていただくために、わかりやすい身近な例をあげて説明します。心のユニバーサルデザインを広げて行きましょう。

安全でスムーズに歩けるように



点字ブロックの上に自転車などの障害物を置かないようにしましょう。



点字ブロックを安心して歩けるといいのだけ。。

マナーやルールを守って



気持ちよく席をゆずってあげましょう。



優先席を自然な感じで使えるようになるといいのだけ。。

複数の表現でわかりやすく

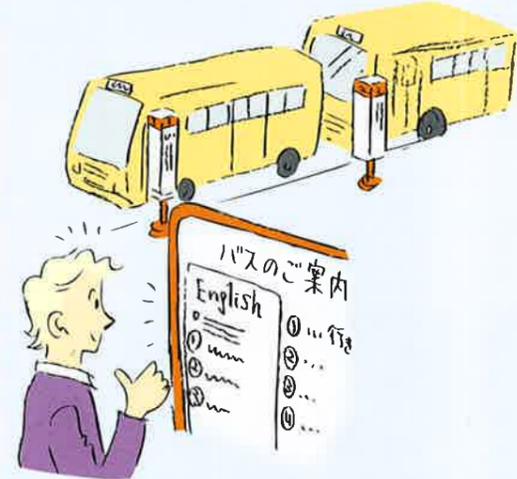


口で話すだけでなく、紙に書いて説明すると、もっとわかりやすくなります。

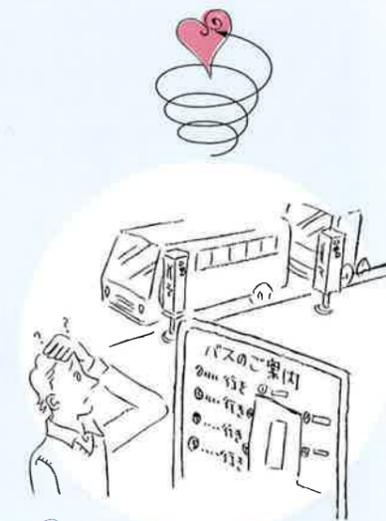


声と一緒に何か見せてくれるとわかりやすいのだけ。。

外国語もあわせて



日本語だけではなく、外国語も併記すると外国の人にもわかりやすくなります。



せめて行き先や停留所の読み方だけでもわかるといいの。。

操作をしやすく



子どもでも手が届く位置に券売機があれば、みんなが使いやすくなります。



もう少し低いところにあるといいな。。